

市民サロン塾 第9回 平成28年9月26日(月) 13:30~15:30

「音楽」

♪♪ 思い出の曲 聴いてほしい曲 ♪♪

講師:本多 幸治 氏

今回が39期(平成28年度)最後のサロン塾、22名の参加でした。



♪音楽♪で、懐かしい昔の映像で坂本 九の「上を向いて歩こう」に始まり、「北上夜曲」「長崎の鐘」「人生の並木道」他11曲をリクエストされた受講生の方々がその時の思い出を話されたりして受講生、各々昔し(若いころ)を懐かしく思い出し、口ずさんでいられ、楽しんでいました。最後はモーツワルト第6のCDを聴きながら終了となりました。



皆様に支えられたサロン塾の音楽で癒された時間でした。
本多さま、人材バンク野崎さまありがとうございました。来期も宜しくお願い致します。

本多講師プロフィール

ご出身は愛知県岡崎市で、フジミ音楽談話室の室長・日本サッチモ協会会員

音楽好き、ブルース・ジャズ・ロックワールドのコレクターで、レコードからDVDまでの音源を収集されており、特にブルース系では、音楽のメンバーから”ドクター”の称号を受けられているようです。

市民大学では過去に3回の「ディキシーランド」ジャズの講演をしていただきました。現在、鶴瀬西交流センターで月1回音楽談話室を開催されています。



＜♪思い出の曲♪＞ CD無

① 坂本九の曲
「上を向いて歩こう」(別名:SUKIYAKI)

坂本九の楽曲。作詞は永六輔、作曲は中村八大プロデューサーは草野浩二。

ビルボード(Billboard)誌では、1963年6月15日付に、現在においても日本人のみならずアジア圏歌手唯一となる週間1位を獲得。同誌の1963年度年間ランキングでは第10位にランクイン。後に数多くのアーティストによってカバーされ、いまだに外国人によるモノマネのネタにもされる。

坂本の突然の航空機事故死や永六輔のメモリアルソングとしても知られる。

② 北上夜曲 鮫島有美子

昭和30年代の中頃、歌声喫茶などで唄われた曲。作者不明というこの歌は神秘的であった。昭和36年に作者が判明。作詞は岩手県江刺市の菊地規(のりみ)、作曲は岩手県種市町出身の安藤睦夫。

この歌が実は暗い時代に十代の若者の手によって作られていたという話題は、当時、センセーションを巻き起こした。現在もなお、国民的愛唱歌として歌い継がれている。

③ 長崎の鐘

長崎医科大学助教授だった永井隆の被爆の記録をもとに、1949年7月にサトウハチロー作詞・古関裕而作曲で歌謡曲が発売されて大ヒットし、翌1950年(昭和25年)には松竹により映画化された

「長崎の鐘」は、廃墟となった浦上天主堂の煉瓦の中から、壊れずに掘り出された鐘のこと。



「回想法」とは？(認知症防止)

年を取ると、ついさっきあった出来事を記憶するのは得意でなくなります。ですが、遠い昔の記憶(長期記憶)はしっかり残っています。その記憶を思い出そうとする時には自然と記憶力や集中力を使うことになり、それが脳の活性化につながるのです。そしてよみがえった記憶が楽しい思い出であればあるほど、心理的に安定するという効果も。

旅先のお土産や昔の写真を飾ってみたり昭和歌謡を流してみたり、家庭でもけっこう気軽に取り入れられそうです。手軽に取り入れられるから「回想法」が注目されているのですね。

④ 夏の思い出(夏がくれば思い出す...)

「夏がくれば 思い出す はらかな尾瀬 遠い空」の歌い出しで親しまれる『夏の思い出』は、1949年発表の日本の歌曲。

作曲は、『ちいさい秋みつけた』、『めだかの学校』などを手掛けた中田 喜直(なかだ よしなお/1923-2000)。作詞は、新潟県上越市生まれの詩人・江間章子(えましようこ/1913-2005)。

NHKにて放送されるや否や、瞬く間に多くの日本人の心をとらえた。曲中に現れる尾瀬(おぜ)の人氣は飛躍的に高まった。

⑤ 人生の並木路

人生の並木路(曲) - ディック・ミネのヒット曲。佐藤惣之助作詞、古賀政男作曲。

⑥ 世界に一つだけの花
ライオンハート (SMAP)

「世界に一つだけの花」は、2002年7月24日に発売されたアルバム『SMAP 015/Drink! Smap!』に収録。

作詞・作曲した槇原敬之。

アルバム発売当時からメンバーは本曲が同アルバム中で1番好きな曲だとコメントしていた。

本曲が世間一般に知れ渡ったのは、アルバムリリース翌年の2003年1月 - 3月にかけて放送された草薙剛主演の関西テレビ・共同テレビ制作、フジテレビ系ドラマ『僕の生きる道』の主題歌となったことによる。

「らいおんハート」2000年発売

作詞:野島伸司 / 作曲・編曲:コモリタミノル

歌詞は男性から女性への想いを表しており、野島は、「ライオンのオスが命がけで必死にメスを守る姿」をモチーフとして歌詞を書いている。結婚式の定番の曲にもなっている。発売直後に木村拓哉が工藤静香と入籍したことからこの曲は木村からのプロポーズソングと言われた。

⑦ 昴

⑧ 私を忘れないで下さい 映画(出来ず)

⑨ のふうぞ
河島英五 野風増

⑩ ミスターロンリー

⑪ 風に立つライオン 映画 △

CDあり モーツァルト